

# 自転車交通安全教育のあり方（案）

## 1 自転車の安全利用に関する課題

- 車道の左側通行は基本であるのにできていない。
- 自転車も車両であるという認識が欠けている。
- 子供の頃から歩行者の感覚で歩道を走っており、それが既に身に付いてしまっている。保護者に対する教育もしなければいけない。
- 学校教育現場において、自転車も含めて、交通安全教育の時間を過不足なく設定することが困難である。
- 自動車のドライバー側に、自転車は車道を走るものという認識と配慮が欠けている。
- 小中学生は比較的ヘルメットを着用しているが、高校生になって以降はほとんど着用していない。

## 2 基本的な教育の方向性 ※正しい方法を教え込むべき幼児・児童の段階を除く

### (1) 教え込まない、気付きによる自発的な行動変容を促す

正しい方法を教え込むべき幼児・児童の段階を除き、以下のような教え込む教育方法は、自分の経験により導き出した方法と合っていなかったり、命令への抵抗感が生まれたりすることから効果が薄い。自分で考えて判断し、「自分で自分の行動を決める」ことが重要。自己決定の度合いが高いほど行動変容が起こる。

- ・ 義務、ルールだと主張する
- ・ 正しい方法として教え込む
- ・ 「やりなさい」という命令
- ・ 叱る、ペナルティを与える

基礎段階より後では、  
教育的効果が薄い



「ミラーリング法」などを活用し、事故の危険性への「気付き」を与えることで、事故のリスクという「デメリットを減らす」ための自発的な行動変容を促すことが効果的である

#### 【ミラーリング法】

本人や他人の危険な運転を動画で見せ、自分の運転を振り返らせることで、自発的に安全運転への転換を促す方法。自動車の運転教育において行動変容効果が検証されている。

#### 【自発的な行動変容の仕組み】

##### ① 観察

自身や他者の危険な運転を見せ、観察させる。  
(ドラレコ、動画、写真、危険マップ等を使用)

##### ② 考察・気付き

運転を客観的に観察させ、どのような行動をすべきだったのかを、自身に考えさせる。(「事故の危険性=デメリットの存在」の気付き)

##### ③ 決定

自分にとって重要な、必要なこととして、今後の運転行動の変更を自ら決定する。

##### ④ 実践

他者から強制されたことではなく、自ら決定したことなら、実践できる(デメリットの減少)。

## (2) やりたくなる仕掛けづくり

「デメリットを減らす」手段も重要だが、モチベーションの心理学的研究では、「メリットを増やす」手段（例えば「褒める」こと）が、より自発的な動機付けを高める効果が高い。



安全な行動を増やすとメリットがあると感じられる仕掛けづくりを行うことで、社会全体として「やりたくなる」雰囲気を醸成することが可能

【「メリットを増やす」手段の例】  
SNSで「いいね！」をもらう、フォロワーが増える  
⇒より映える写真や動画を投稿する、フォロワーを褒めるようになる

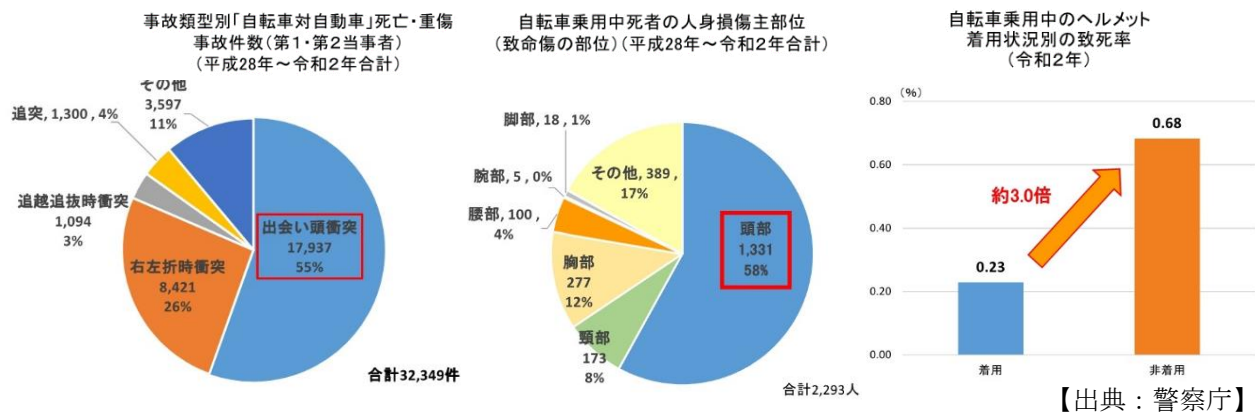
## (3) 出会い頭事故防止及びヘルメット着用から取り組む

死亡・重傷事故は、「出会い頭事故」が圧倒的に多く、自転車出会い頭事故では身構える時間がないことから、車両と路面の両方で頭部を負傷してしまう。



死亡・重傷事故を効率的に防ぐため、以下の点に重点的に取り組むべきである。

- 出会い頭事故のリスクを下げる「左側通行」の徹底
- 出会い頭事故の原因となる「一時不停止」「信号無視」「ながらスマホ」の防止
- 死亡・重傷化を防ぐ効果が高い「ヘルメット着用」の促進



### 3 効果的と考えられる教育例

教え込む段階  
(正しい方法の学習)



教え込まない方法  
(自発的な行動変容)

	基礎	応用	発展
動画教材等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基本的な自転車の利用方法を学ぶ教材、マニュアル</li> <li>○基本的な自転車の利用方法を学ぶ動画教材</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○危険予知トレーニング</li> <li>○スケアード・ストレイトを取り入れた動画教材</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「ミラーリング法」を取り入れた動画教材</li> </ul>
講座等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○座学による講座 <ul style="list-style-type: none"> <li>・県政お届け講座「交通講話」(愛知県)</li> <li>・交通安全講話(愛知県警察)</li> <li>・各種団体が実施する講座等</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○参加体験型の講座 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車シミュレータを用いた体験型講座(愛知県)</li> <li>・「あゆみ」や「B-Force」による体験型教育(愛知県警察)</li> <li>・各種団体が実施する講座等</li> </ul> </li> <li>○交通安全子供自転車大会や交通安全高齢者自転車大会(愛知県交通安全協会)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ワークショップなど自発的に考える取組</li> </ul>
啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一般的な啓発キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> <li>・街頭啓発やポスター掲示</li> <li>・教育用パンフレット配布</li> <li>・帽子型ヘルメット等の周知</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自治体、県警察、交通安全関係団体等と連携した合同啓発</li> <li>○自転車無事故・無違反ラリー(愛知県警察)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○SNSなどを活用した参加型の仕掛けづくり <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘルメットデザインコンテスト</li> <li>・ヘルメットファッションショー</li> </ul> </li> </ul>

#### (1) 動画等教材

##### 【基礎】

- 基本的な自転車の利用方法を学ぶ教材、マニュアル
  - ・ 交通安全講座(中・高生向け)(内閣府)
    - (<https://www8.cao.go.jp/koutu/kyouiku/index.html>)
  - ・ 交通安全教育教材(自転車)(一財日本交通安全教育普及協会)
    - (<http://www.jatras.or.jp/jitensya.html>)
  - ・ 交通安全のための図書、教材(一財日本交通安全協会)
    - (<https://www.jtsa.or.jp/about/teaching.html>)

- ・ 自転車安全教育用図説パンフレット&パソコンソフト（警察庁）  
(<https://www.jatras.or.jp/jitensya/jitensya.html>)
- ・ 事業者による自転車安全利用研修（東京都）  
(<https://www.tomin-azen.metro.tokyo.lg.jp/kotsu/kakusyutaisaku/jitensha/annenriyou-sokushin/jitensha-annenriyou-business/index.html>)
- 基本的な自転車の利用方法を学ぶ動画教材
  - ・ 教えて B-Force（愛知県警察）  
～基本編～ (<https://www.youtube.com/watch?v=-vX5w73nKzY>)  
～実践編～ (<https://www.youtube.com/watch?v=mGV09mlX4M0>)
  - ・ 安全に通学しよう ～自分で身を守る、みんなを守る～（文部科学省）  
([https://anzenkyouiku.mext.go.jp/mextshiryou/dvd\\_tsuugaku\\_s.html](https://anzenkyouiku.mext.go.jp/mextshiryou/dvd_tsuugaku_s.html))
  - ・ 小学生向け交通安全教育ムービー（J A 共済）  
基本編（1～3年生）(<https://social.ja-kyosai.or.jp/safety2/basics.html>)  
発展編（4～6年生）(<https://social.ja-kyosai.or.jp/safety2/development.html>)  
保護者編 (<https://social.ja-kyosai.or.jp/safety2/protector.html>)

#### 【応用】

- 危険予知トレーニングを取り入れた動画教材
  - ・ 「実写版」危険予知・事故回避トレーニング（自転車編）（J A F）  
(<https://jaf.or.jp/common/safety-drive/online-training/risk-prediction>)
- スケアード・ストレイト（交通事故の危険性の疑似体験）を取り入れた動画教材
  - ・ 自転車交通安全教育（中・高生対象）（J A 共済）  
([https://social.ja-kyosai.or.jp/contribution/school\\_mv.html](https://social.ja-kyosai.or.jp/contribution/school_mv.html))

#### 【発展】

- 「ミラーリング法」を取り入れた自転車用教材
  - ・ 安全な通学を考える ～加害者にもならない～（文部科学省）  
([https://anzenkyouiku.mext.go.jp/mextshiryou/dvd\\_tsuugaku\\_ck.html](https://anzenkyouiku.mext.go.jp/mextshiryou/dvd_tsuugaku_ck.html))

## （2）講座等

#### 【基礎】

- 座学による講座
  - ・ 県政お届け講座「交通講話「ストップ・ザ・交通事故」」（愛知県）  
(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/koho/0000036522.html>)
  - ・ 交通安全講話（愛知県警察）  
(<https://www.pref.aichi.jp/police/kotsu/topics/ayumi.html>)
  - ・ 座学講師派遣（J A F）  
(<https://jaf.or.jp/common/safety-drive/practical-training/classroom-lecture>)

#### 【応用】

- 参加体験型の講座
  - ・ 自転車シミュレータを用いた体験型講座（愛知県）  
(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenmin-azen/bicycle-simulator.html>)

- ・ 「あゆみ」や「B-Force」による体験型教育（愛知県警察）  
(<https://www.pref.aichi.jp/police/koutsu/topics/ayumi.html>)
- ・ じてんしゃスクール（交通教育NPO OSCN）  
(<http://www.oscn-school.org/index.html>)
- ・ 地域の自動車教習所と連携した交通安全教室  
（事例）高校生向け自転車安全運転講習実施資料（一社日本自動車工業会）  
(<https://www.jama.or.jp/safe/safety/index.html>)
- 交通安全子供自転車大会や交通安全高齢者自転車大会（一財愛知県交通安全協会）  
(<https://www.aichi-ankyō.jp/publics/index/35/>)

#### 【発展】

- ワークショップなど自発的に考える取組
  - ・ 自転車マップの作成（特定非営利活動法人市民・自転車フォーラム）  
(<https://www.jitensha.info/activity/map/>)

### （3）啓発活動

#### 【基礎】

- 一般的な啓発キャンペーン
  - ・ 啓発資材  
愛知県 (<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenmin-anzen/jikoboushi-leaflets.html>)  
愛知県警察 (<https://www.pref.aichi.jp/police/koutsu/topics/tirashi-keihatsu.html>)
  - ・ 教育用パンフレット配布  
愛知県（※「議題2 教育用パンフレット（案）について」で作成）

#### 【応用】

- 自治体、県警察、交通安全関係団体等と連携して合同啓発を実施
- 自転車無事故・無違反ラリー（愛知県警察）  
(<https://www.pref.aichi.jp/police/koutsu/jitensha/jitenshakankei.html>)

#### 【発展】

- SNSなどを活用した参加型の仕掛けづくり
  - ・ 自転車ヘルメット de おしゃれコンテスト（愛媛県）  
(<https://www.notteru-ehime.jp/oshare>)
  - ・ 自転車ヘルメット写真コンテスト（鳥取県）  
(<https://www.pref.tottori.lg.jp/267820.htm>)